

伊方町学校再編計画（第二次） 三崎小学校区地域説明会

○日時：令和7年6月10日（火）19：00～19：40

○場所：三崎支所2階会議室

○対象：三崎小学校区域区長、副区長、住民（参加者16名）

○主催側出席者：教育長、教育委員、事務局

○次第

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 伊方町学校再編計画（第二次）説明
- 4 質疑応答、意見交換
- 5 閉会

○説明内容

事務局より、伊方町学校再編計画（第二次）の概要説明を行った後、今回の説明会の主旨は、計画に沿って再編準備委員会を立ち上げる事についての理解を得るためのものである事を説明し、質疑応答、意見聴取を行った。

○質疑、意見

（参加者）再編準備委員会と合同準備委員会の違いは何か。

（町）再編準備委員会は各学校に設置される委員会で、合同準備委員会は町が設置し各校から代表に出していただき、すり合わせをしてもらう委員会になります。

（参加者）子ども達のケアを大事にしてもらいたい。

（町）それが一番大切な事と考えています。委員会での協議と並行して、子ども達の交流授業も進めていきます。今でも修学旅行等は一緒に行っていますが、交流は早め早めに行っていきます。

（参加者）資料の2ページの保護者説明会の概要で、三机小での意見を見ると、一番心配なのは距離かと思う。一番遠いところでどのくらいの時間がかかるのか。

（町）一番遠いところは足成になります。送迎の時間は30分以内を目標にし、色々な手段を検討します。出発時間もなるべく早くならないようにします。

（参加者）以前、三崎地区で説明会が実施された事は全く知らなかった。今回も3日前にマイク放送を聞いて初めて知った。地域住民にも大きな問題との事だが、マイク放送1回だけでは周知が足りない。1カ月か2カ月前に回覧板で回すべき。今日もマイク放送があるかと思ったが無かった。周知の仕方に非常に不満を持っている。

（町）令和5年の住民説明会の際は、広報とHPに掲載しマイク放送も2回実施しました。今回はどちらかというと地区の同意を得るために、まず区長・副区長さんに説明して、もし説明が不足という事であれば、再度、説明会を開くつもりです。今日、区長さん方に説明を聞いてもらい、それぞれの地区で話していただきたいと考えています。

（参加者）広報、HPと言ったが、広報も読まない人が多く、お年寄りはHPを見ない。一番、周知徹底できるのは回覧板だと思う。

（町）広報も全世帯配布していますが、前回の集まりは多くありませんでした。計画を出した時点である程度の方は理解いただいていると思います。もっと大勢の方に出席いただきたいの

ですが、色々な方法を取っても出席者は少ないのが現状です。

(参加者) 準備委員会の中に区長が入るとの事だが、ここで決めるのか。委員会で指名するのか。

(町) こちらから打診させていただきます。九町小の例では九町地区と二見地区でそれぞれ1人ずつ出てもらっていますので、それに倣うとすれば校区ごとに1人ずつと考えています。

(参加者) 学校統合について住民も以前より冷めていると感じる。子どもが少なくなった、これではだめだ、という様な会話すらなくなっている。

受入側ではない立場で考えると、三机や大久の人たちの意見にできるだけ耳を傾けてあげてほしい。我々もこれからお盆の行事等で集まった時に、地区住民の意見を聞き、地区として同意書を上げたいと思う。

また、前回の説明会で、ある区長からなぜ机を出さないのかという意見があったのに今日も机が出ていないので、もらった意見を反映する事に注意してもらいたい。

(町) 貴重な意見として、今後、そういうところにしっかり配慮しながら取り組みます。

子ども達、保護者、地域住民に喜ばれるような統合にしたいと思いますので、教育委員会が決めた形を押し付けるという事はしません。それぞれが色々話し合って結論を出していただくという方法を取り、その中で出た要望等を一つずつ検討し確認しながら進めます。

(参加者) 保護者への説明について、2歳や3歳の子どもの保護者にも説明はしたのか。

(町) 保護者説明会の際には、保育所の保護者にも案内を出して、出席してもらいました。

(町) 他にご意見はございませんか。

(町) 本日はありがとうございました。同意書については、8月末を目途に提出をよろしく願いいたします。